

平成 29 年度市自委第 7 号協働パイロット事業  
「住民が自らのくらしを良くする  
『小規模多機能自治』の普及推進事業」業務

事業実施報告書

里山くらし LABO

## 1 委託事業の名称

平成 29 年度市自委第 7 号協働パイロット事業  
「住民が自らのくらしを良くする『小規模多機能自治』の普及推進事業」業務

## 2 事業の目的・趣旨

地域住民が主体的に検討し、自ら実行した取組を情報交換し、学びあう「学び合い会」を開催し、地域住民が自ら地域の実情を把握し、主体的に考え、行動することの重要性を周知するとともに『小規模多機能自治』の普及を促進する。

## 3 事業期間

平成 29 年 6 月 30 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

## 4 実施場所

静岡市内

## 5 事業実施内容の報告

### (1) 関係機関との打ち合わせ

日付	相手	内容
7/3	市民自治推進課	開催・スケジュール等
7/3	葵区総務課	開催趣旨説明
7/3	市自治会連合会理事会	開催のお願い
7/16	市中山間地振興課	開催のお願い
11/21	市社会福祉協議会葵区	開催
1/5	市自治会連合会理事会	チラシ持参・告知協力のお願
1/16	市民自治推進課	当日・進行等の打ち合わせ

### (2) 事例紹介地区の選定及び分析

- ・今回は、初めての開催であり、課題がわかりやすい地区の方が良かったため、中山間地域を検討対象とした。
- ・発表事例は、イベントでなく課題解決を目的としたもの、自分たちが主体で始めたもの、市の補助金をきっかけとしないもの、で選定した。
- ・関係者からの事前情報をもとに、発表を 5 地区に絞り、各地区をまわり、趣旨説明と資料による説明を行った。
- ・自治会関係者には高齢者が多く、未来が見えないので、中山間地域に住む静岡農業高校の高校生に発表をお願いすることとした。

- ・同様に、子育て中のママさんたちの視点を入れるため、奥藁科地域で活動している「奥わらママ」に発表をお願いした。

#### 【各地区打ち合わせ実施状況】

日付	相手	内容
7/14	両河内地区	取組発表会の趣旨と地区の現状説明
8/4	大川地区	取組発表会の趣旨と地区の現状説明
9/24	玉川地区	取組発表会の趣旨と地区の現状説明
9/28	梅ヶ島地区	取組発表会の趣旨と地区の現状説明
11/26	清沢地区	取組発表会の趣旨と地区の現状説明
12/8	奥わらママ	取組発表会の趣旨と発表方法
12/22	静岡農業高校	取組発表会の趣旨と発表方法
1/9	静岡農業高校	発表内容の確認
1/16	梅ヶ島地区	発表内容の最終調整
1/20	清沢地区	発表内容の最終調整と確認

#### (3) 学び合い会の資料等作成及び準備

- ・学び合い会の名称を、趣旨を明確に伝えるため、「しずおか自治取組発表会」とした。
- ・開催日は、他の市のイベントと重ならないように、1/21に調整した。  
(地域デザインカレッジ最終発表会 1/27、しずおか森の市 1/28)
- ・発表者だけでなく参加者も含めた、全員参加とするため、各発表に対して、参加者一人一人が付箋を記入し、模造紙に集約することとした。
- ・休憩時間に、発表各地域の特産品をお茶菓子として提供することとした。
- ・チラシ (A4 1P) を 3500 部作成し、市を通じて自治会等、関係機関に配布した。
- ・FB でイベントページを立ち上げ公開した。(途中から参加者が多数となったため、FB での広報を中止)
- ・各地区が、各地域の特徴を説明すると時間がかかるので、事務局側で地区を紹介する動画を作成した。
- ・当日資料について、各地区と調整し、パワーポイントが不慣れな地域に対しては、事務局サイドで修正や補完の作業を行い、参加者がわかりやすい資料にした。
- ・各発表の内容について、静岡市全体の状況に関する資料を、静岡市の各担当課に作成してもらうことで、課題感の共有を図った。
- ・自治会関係者をターゲットとしたため、事前申込みを不要とした。

#### (4) 学び合い会の開催

- ・下記の通り開催した。

### しずおか自治取組発表会

H30.1.21(日) 13:30~16:00

藁科生涯学習センター ホール

#### 1 開会挨拶 (静岡市市民自治推進課長)

#### 2 趣旨説明 (里山くらしLABO)

#### 3 取組発表等 (前半)

- ア 高校生から見た地域1 (梅ヶ島地区) …静岡農業高校 小泉さん、星野さん
- イ 自治活動の見直し (清沢地区) …清沢地区自治会連合会 前田様、尾崎様
- ウ 「学童がない」を解消 (大川地区) …大川地区 奥藁科きのこの会 永野様
- エ 自治会役員に女性を (梅ヶ島地区) …梅ヶ島地区自治会連合会会長 小泉様

～ 休憩 10 分間 ～ (お茶とお茶うけ)

玉川・・・「玉ゆらまん」 清沢・・・「よもぎ金つば」

梅ヶ島・・・「梅コロッケ」 大川・・・「赤かぶ漬け」

#### 4 取組発表等 (後半)

- オ 地域発表3地区への質問、回答
- カ 高校生から見た地域2 (玉川地区) …静岡農業高校 内野さん、白鳥さん
- キ 高齢者への配食 (玉川地区) …企業組合 Refre 玉川 安本様
- ク バスの自主運行 (両河内地区) …両河内地区自治会連合会会長 中山様
- ケ 中山間地のママの孤立を防ぐ …奥わらママ 副代表 森様
- コ 地域発表2地区への質問、回答

#### 5 総評 静岡市自治会連合会 会長 瀧義弘 様

(当日追加: 静岡市市民局長)

#### 6 閉会

- 参加者数 120名 (うち行政関係33名)
- スタッフ数 11名 (うち市民自治推進課4名)
- 参加者アンケートは別添のとおり

## (5) 開催報告の作成、報告

別添のとおり、A3二つ折りで500部を作成しました。

## 6 考察・所感

### 《会の運営等》

- ・初めての開催であったため、念入りに調整を行ったため、想定よりも手間と時間を要した。
- ・静岡市の担当課の協力体制があり、当日運営にあたり、非常に助かった。
- ・事前申し込みを不要としたが、県外・市外からも多数の参加希望の問い合わせがあったため、参加者数が当日まで把握できず、定員70名を150名まで増やし、途中から情報発信も取りやめた。県のコミュニティ協議会からの情報提供と里ラボが発信したことで、県内外の方が多数来てしまった。次年度に向けての課題である。
- ・静岡市の各課の職員の参加（業務外）があり、地域の取組に対する職員の関心の高さが伺われた。
- ・楽しく明るい雰囲気づくりを目指し、非常に良い雰囲気で開催できた。
- ・参加者に付箋への質問や感想の記入をお願いしたが、概ね抵抗なく実行できたと思われる。

### 《内容》

- ・参加者のアンケート結果や瀧会長、豊後局長の閉会時の挨拶からも、参加者の満足度も高いものと思われれます。
- ・各地区の取組が、中山間地域だけでない共通の課題でもあったことから、参加者の満足度も高かったものと思慮される。
- ・発表者も、別の発表内容が参考になったとの感想があり、「学び合う」という目的は達成できたものと考えられる。
- ・7分間での発表ということで、情報の物足りなさがある分、開催時間はちょうど良いという感想が多かったことから、発表時間は、概ね良いものと考えられる。
- ・高校生を入れたことにより、雰囲気が明るくなり、少子高齢化が進む中山間地域に対する未来の可能性を示すことができたと思われる。会の趣旨を理解していただいた静岡農業高校の高木教諭のおかげでもあります。